

磐城時報

石城郡内各町村第二次家賃賃貸百一十圓と決定縣に報告する事
價格調査委員會は十四日から平になつた。以上の中平町の賃貸
町團體事務所開催、好問村金價格は八十四萬六千五百八十八圓で
成淺次氏が委員長となり審査中前年より七千圓の増加である。
であつたが、十六日午前十一時
終了した。各町村毎に決定した
第一次委員會に於ける賃貸價格
は石城郡内合計二百八十五萬九
千七百七十八圓であつたが、縣高層と共に十六日來平第一、
では平町外二十三ヶ村の分を二、第二、第三各小學、平商業、磐
十七萬七千四百六十六圓だけ増額し城中學、磐城高女各學校の御眞影
勿來町外十一ヶ村の分に於て七
萬五千二百七圓減額し修正した
ので總額に於て三百二十二萬九千
二百九十七圓となり、第一次の
決定額より二十六萬九千五百十
九圓の増額を示したが、第二次
委員會に於ては出來るだけ縣の
意志を尊重し縣修正の二分即ち
六萬二千五百八十六圓を縣修七
七圓、前より、二十餘萬で四倉
正案より減額し三百六十六萬七
千七百七十八圓に落ちた。

家賃賃貸價格の 第二次委員會終る

石城郡内で三百萬圓に決定 縣修正案の二分減

平町各校の 奉安庫視察

「會計係は一名より二名の方
が正確で便利なる事は言ふ迄も
ない、比佐派で強硬一名説を
主張する意中が判らぬ」云々平
町役場に幹部會を開く。

米共同販賣 前回より高値

海水浴の期が愈々近づいたの
代の害虫驅除を行ふ者に驅除劑
を無料交付する。

再び混亂した 結髮業者總會

役員選舉に至り 一派に分れて争ふ

平理髮組合女子部の總會は既觀察署に開き、男子部と分離獨立
の如く十五日午後三時から平理する事に決定したが、役員選舉

水不足

玉川地方で
石城郡地方の田植はいよいよ最
盛期に近づいて來たが、入梅に
入つてから一向に雨が降らな
いので、水不足を感じ出した場
所があり、茲三四日中に降雨が
あると、玉川村の一部では早くも
田植不能を叫び出すに至つた。
多數組合員は會計係二名説を主
張し遂に比佐派、反比佐派の猛
烈な争ひとなつたので遂に決定
するに至らず伊藤署長は追て委
員をあげて協議した上何れもな
いものと思はれる。と語つて
決定する事になつたが、公平な
第三者は語る。

中學二年生が泥棒 飲食店に忍び込む 八圓を盗んで買食ひ

石城郡下の春蠶は目下早きもの
は收購したが大体は五割二日過
ぎ程度で成績極めて良好である
が、上遠野方面は桑葉不足を來
してゐるため遠く双葉、相馬等
より購入補給してゐる、現在郡
下の大勢は片倉、茨城製絲會
社直系の養蠶組合が特定の蠶種
無料教師の派遣等を行つた、あ
るため非常に改良向上され、そ
れに産繭取引も會社で製絲販賣
値段によるもので當初は多少圓
滑を缺いたが昨年頃より漸次養
蠶家の利益が判然するに至り、續
々組合加入を見つあり、この
劃期的傾向の今後は一般より注
目されつゝある。

四倉脱衣場組合で 本夏の迎客方法協議

極力浴客の便宜を計る
東日社の飛行機も呼ぶ

同潤會幹部會

平町
同潤會では十八日午後七時から
幹部會を開く。

苗代害虫驅除

四倉
じられたが、平地方の子供用自
転車を現在殆んど無鑑札である

平町に非常に多い 無鑑札の子供自轉車

その筋で徹底的に取締る

本年四月一日から自轉車類、荷
たの平町役場では平警察署と協
力し徹底的に取締る事になつた
なつた結果從來無税であつた二
十センチ以下の子供用自轉車も
鑑札をうけねば使用することを禁
じてゐる。

四倉署件數

四倉警察

石城養蠶家 注目すべき傾向

石城郡下の春蠶は目下早きもの
は收購したが大体は五割二日過
ぎ程度で成績極めて良好である
が、上遠野方面は桑葉不足を來
してゐるため遠く双葉、相馬等
より購入補給してゐる、現在郡
下の大勢は片倉、茨城製絲會
社直系の養蠶組合が特定の蠶種
無料教師の派遣等を行つた、あ
るため非常に改良向上され、そ
れに産繭取引も會社で製絲販賣
値段によるもので當初は多少圓
滑を缺いたが昨年頃より漸次養
蠶家の利益が判然するに至り、續
々組合加入を見つあり、この
劃期的傾向の今後は一般より注
目されつゝある。

水配達夫悪事

平町
二丁目水配達夫宮城縣志田郡鹿
島臺村大字平渡字中根生れ松野
浩(二六)は五月午後十一時頃
平町南町小柳八白藏方から毛シ
ヤツを盗み水代九圓余を横領、
更に二丁目納稅組合の日掛金三
十圓を集金して横領し平署に捕
はれた。

茄子苗を盗む

切角植付けた
四倉町字本町農家賀尾キミ(四
〇)は去る十三日午後八時頃同
町字原田渡邊町市所有畑に植付
けてあつた茄子苗百本を盗み自
分の畑に植付たのを四倉署員に
発見され檢擧された。

電話加入割合 平町が第一位

通信力の大小如何に最もよくそ
の都市の文化程度を表現してゐ
る、この見地から郡山郵便局で
は仙臺通信局管内の各都市の電
話加入數の調査をした結果、長
岡市が最も多く、白戸當り十七、
五の加入率であつた、縣内に於
ては平町が最高で、白戸當り十四、
七四、次が福島市の十二、五

石城の蔬菜

石城地方
における蔬菜類は例年より雨量
が多く且温度が高い關係から發
育は頗る良く何れも大豊作であ
る、殊に玉菜の如きは近年稀に
結球振りに早くも相場は昨年よ
りもズット安く一貫目一錢四厘
位を豫想され農家の人々を悲觀
させてゐるが、おそろしく出廻り
最盛となれば一貫目一錢位にな
るだらうとの事である。

三、第三が若松市十一、六五、
高工業の中心地を以て任する郡
山市が第四位で九、七四といふ
順位、通信力は案外少い。即ち
郡山市は新世帯で外観は頗る景
氣がよいか内幕は斯くの如き貧
弱さで實利が伴はないことを物
語つてゐる。そのため郡山郵便
局では商工會議所と共力して文
化の開發に努めることになり同
時に先般市内通話區域に編入さ
れた地方に對し電話加入の勧誘
を行ふ事になつた。

讀者論談 投稿 歡迎

馬場君に諭す

(四) 磐城文藝社 廣田 壽
私は紙上が許すなら君の論説に自分のお答をしたい、しかしそれよりも農民である私達の、即ち働らく者の苦惱を聴て頂く方が、また理解して貰ふ方が相互に、事だと思はれます。
馬場君！君の論文の最後に農民都市集中の原因は「農市文明への憧れであり、よろしく農村を都會化するべし」と言つて居られましたね。馬場君！都會に向つて走る農村青年を都會文明への憧れと解して貰ふことは余りにも皮相な観かたです。
君は、君が毎日食べてゐられる飯が如何にして出来たかを知つて居られますか。
織物の一本の糸でもその原料が如何にして出来たかを知つてゐますか。
私達の答はたゞそれだけで知つて居られますか？農村問題を論ずる資格、運動を批判する資格は先ずそれを體驗した後でなければ駄目です。出直しなさい。
新規巻直しです。
露國のクロボトキンは言つてゐられるじありませんか。
「我々文明人はあらゆるものに興味をもち、且つそれらのもに對して強い研究心を有つてゐる、けれども吾々の食べるパンがどこから来るかについては何事も知らない。大抵の人は知つてゐる様な顔をしてゐるが、如何に産出された又産出者にどれだけの勞役が課せられてゐるか、さう言ふ事については吾々は野蠻人より無知である。」
今日の教育家、政治家、其他都市在住者の何パーセントが米一粒の出来るまでの事を知つてゐるでせう。亦自から體驗した人があるでせう。



坊やおち、

四季を通じて完全母乳代用品

永森 ドライミルク

地方代理店 關内藥局

ドライは……(粉ミルク)
吾が育児界に誇り得る唯一の國産粉末牛乳で如何に眞良と雖、長期の保存に堪へお湯さへ加へれば純良、濃厚な色、味香共に勝れし母乳と同じ養養價の新鮮牛乳を得られます。

半ポンド 九〇
一ポンド 一七〇
三ポンド 五〇〇

國産粉乳の約八割の賣上を占むるドライは、賣行第一なるが故に！
品質第一！

電話四〇番

レコード破りの石炭大特賣

磐城炭礦二等炭
正味十貫匁一俵金丹錢也

「品が良く」「値は安く」をモットーとする當店は、此度超破格の格安石炭を販賣開始致します。値が安くとも品は悪くはありません。磐城炭礦の處分的大堀出物です。品物の無くならない中に御注文下さい。
配達は一俵より致します。

御注文は

電話三三七番へ

阿部石炭商店

吉田眼科病院

平町紺屋町 電話六八番

飲料

オリガビール
純粕政焼酎
サイダー各種

平町山永 町酒山永 店七〇二番

胃腸科 専門 村松
皮膚病 専門 院醫科
鼻の薬 チクノール
平五 山野邊藥局

美神淋藥 一試 二週分 四週分 八週分 七十錢

超仁粒銀
氣人大然俄で入水香中口
從來の懷中藥を斷然一蹴

一町一店主義で 販賣店募集
目下大特賣アリ此期ヲ逃セズ至急
照會アレテ手續書面何レニテモス
返事スレテセバ大領ツカメ此機會

東京市淺草區東區文京區
電話三三五二

局藥邊野山 店理代方地

耳鼻咽喉科 專
氣管食道科 門

病室完備…自炊の便あり
平町南町 大和田醫院
電話一七〇番

内科 小兒科 (入院應需)
花柳病科
藤沼醫院
平町紺屋町
電話平四〇七番